

R5年度 2年生 生活・総合的な学習の時間

テーマ(単元名)

九会の町に 広がれ えがお



**南部公民館の
スタッフの願い**

**シーズのサポーター
【QRコード作成】ICT支援員**

自分

**働きかける対象
九会小学生・保護者
・加西中学生
・南部公民館を利用者**

共感

困りごと…南部公民館のことを知らない人が多く、新しい人がなかなか来ない。

①南部公民館に2年生全員で行き、館長さんからの困りごとを聞く。

②困りごとを解決するため、館内を探検して材料を探す。

③実際に、講座を体験する。

南部公民館には、
楽しい部屋や講座がいっぱい！
みんなに来てほしい！！
という思いが大きくなつたよ

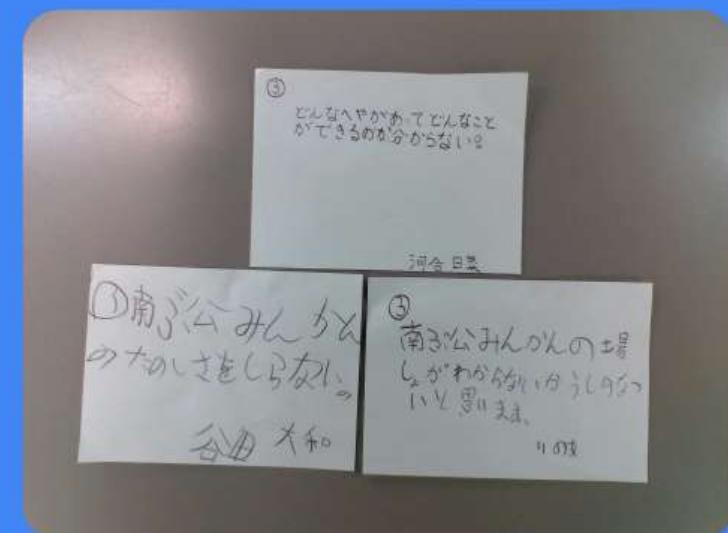
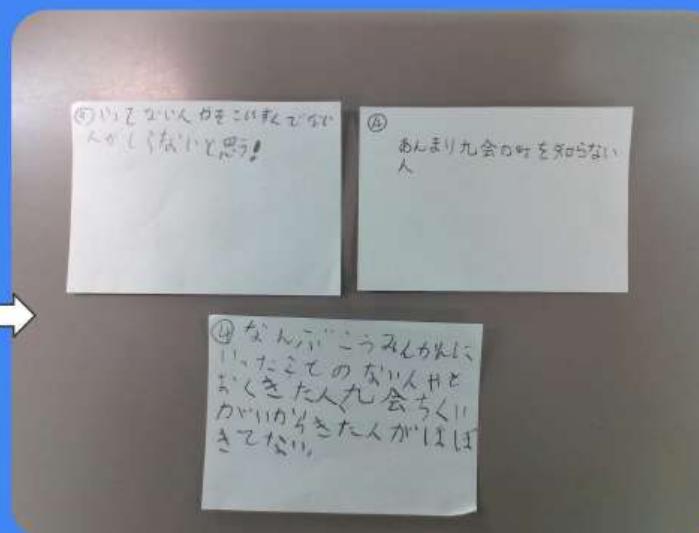
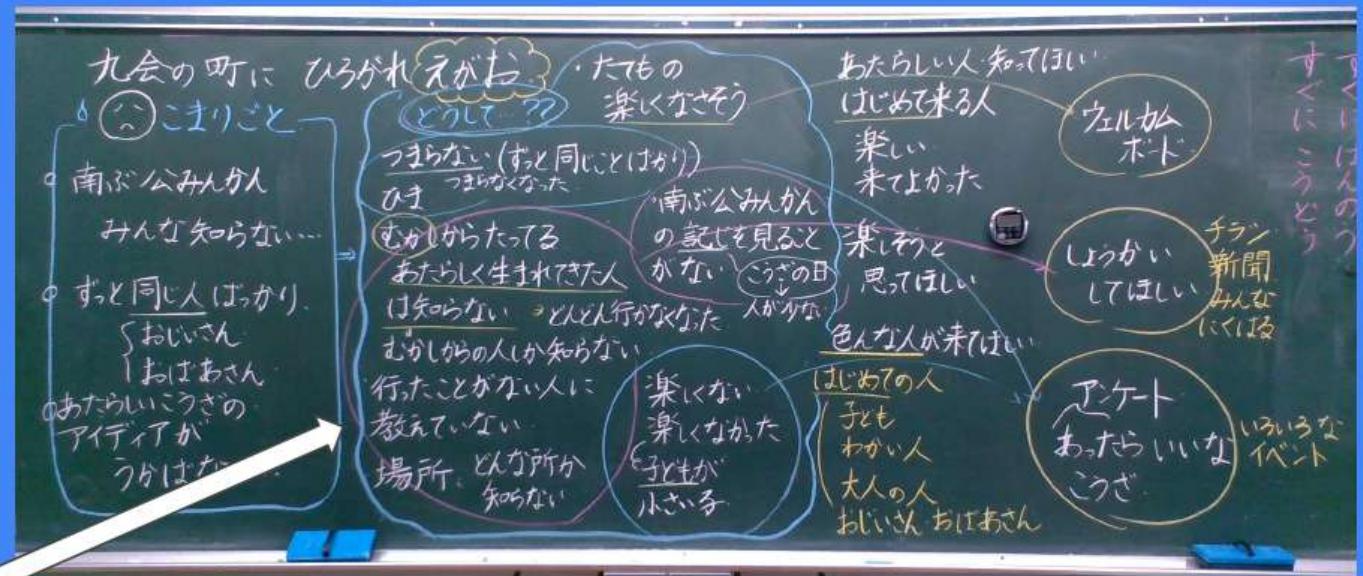


問題定義

①2年生全員で、館長さんが感じている困りごとを思い出し、板書で確認をした。

②考えられる困りごとの原因について、思いついたまま発表して、全体で共有をした。

③全員で考えた原因を、さらに具体的に考えるために、グループに分かれて、青いカードに原因を思いつくままに書いていった。



発想

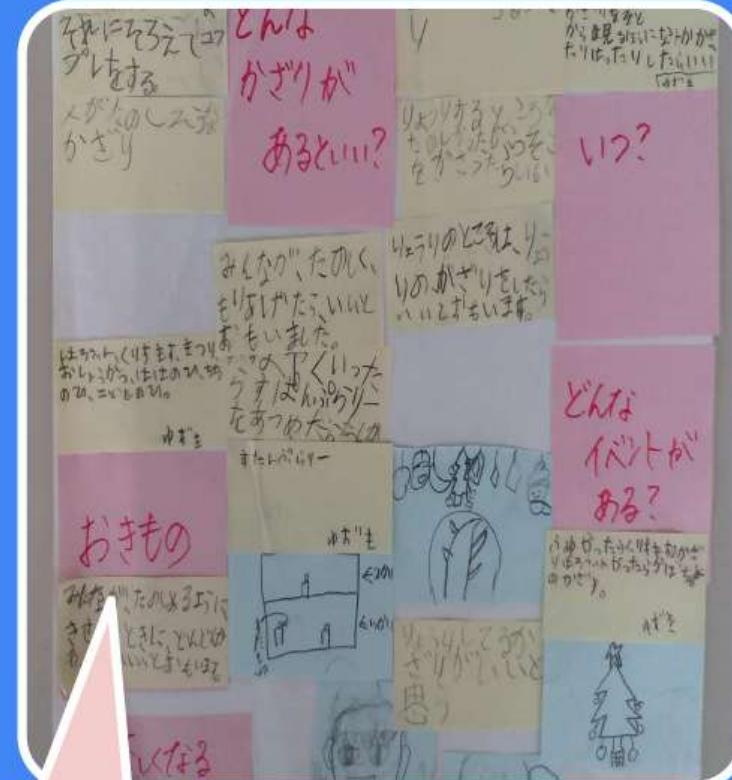
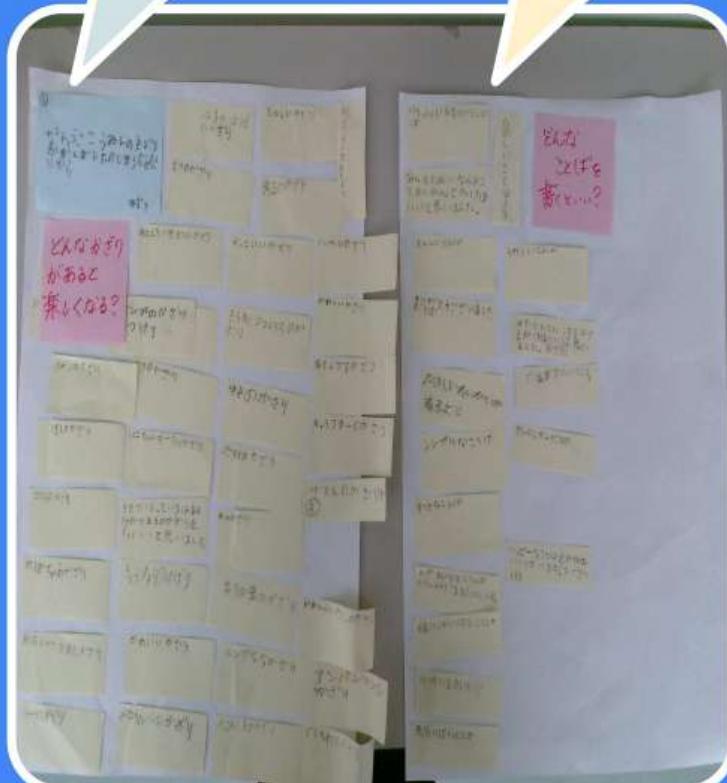
①自分たちが解決できそうな課題を、グループで2つ程度にピックアップする。

②1つの原因に対して、どのような取り組みをしたら解決をするのかを、各自思いつくままに黄色の付箋に書いて貼っていく。

※具体的にアイディアを考えるために、適宜、教師がピンクのカードに考える視点を書いて貼る。

原因

解決策



教師の付箋

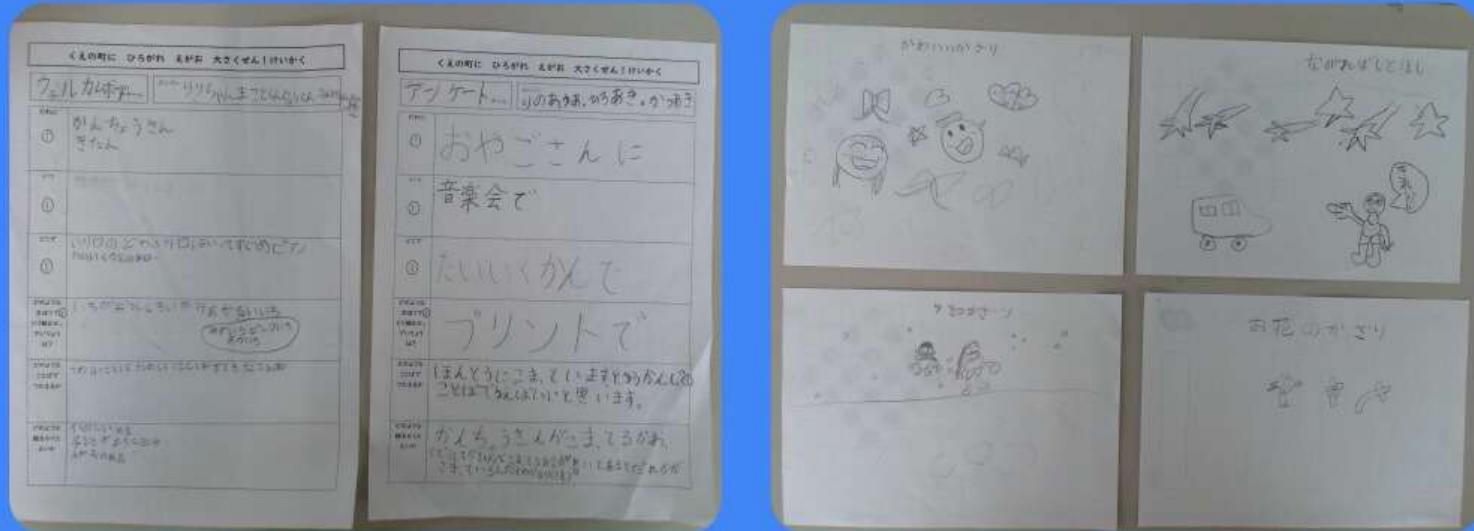
プロト タイプ

①「発想」で出したアイディアから、視点を絞って計画表を作成する。

②計画表を基に、下書きを書く。

③南部公民館の館長さんにアイディアを見てもらい、さらに良い物を作るためのアドバイスをもらう。

④清書を作成する。



テスト

①南部公民館の館長さんに来校して頂き、各チームが発表をした。

②発表内容は、

- ・作った物(活動内容)

- ・工夫した事

を中心に伝え、館長さんに渡した。

③館長さんに渡したものは、早速南部公民館で活用してもらった。



児童の振り返り

教員の振り返り

○成果

- ・多くの児童が、最後までやる気をもって取り組むことができた。
- ・一人ひとりが「南部公民館・館長さんのために頑張ろう」という意識をもって取り組むことができた。
- ・南部公民館に関心をもつ児童が増えた。

▲課題

- ・2学期の中でテストまで終えることができず、児童のモチベーションを持続させることができ難しかった。
- ・発表する際は、成果物の見せ方なども含めて指導をする必要があった。

1. 今日ははっぴょう会は、

100点まん点中

100

点!

2. 南部公みんなのかん長さんに 発表をしたかんそうを書こう。

わたしは、かん長さのことを見こは、
ひょうじきたしはんばんまでにれん
しゃうしたからまちがえすにできたら
られんしゃうのせいかがかんちゅう
さんにそれを見せれたからわたし
は、じきたんだなあと思つたしかん
ちゅうさんに入がおにできたらわたくし
は、うれいです。

3. もっと、どんなことをしてみたいと 思いましたか。

も、いろいろな人をえかおにした
いじです。理由は、かんちゅうさん入がお
にじきたからです。

4. 教科のどんな力を生かすことができましたか。

国語・算数・図工・音楽の音読で大き
声で「はいはい」と言えたから国語のせい
かです。

1. 今日ははっぴょう会は、

100点まん点中

95

点!

2. 南部公みんなのかん長さんに 発表をしたかんそうを書こう。

は、ひょうは、きんちゅうしてまちがえか
あつたけど、ちんとかんちゅうさんにいままで
がんばったことが書いてよかったです。
かんちゅうさんのえかおは、いままでち
らしやけいひんをつくったかいがあった
など思いました。

3. もっと、どんなことをしてみたいと 思いましたか。

ちらしやけいひんは、249人だけでも
なくくえの人みんなにくはりたいと
思いました。

4. 教科のどんな力を生かすことができましたか。

国語・算数・図工・音楽の力が、きのひ
さんやくくのひょうが力を生かすと
ができました。